

ナンバリング	授業科目名 (科目の英文名)	区分
M314M101	解剖学 ( Human Anatomy )	専門科目 コース共通専門分野

必修選択	単位	対象年次	学期	曜・限	担当教員
必修	1	1	前期	火曜・2限 3限	清村紀子 内線：5032 E-mail：kmmoriko@oita-u.ac.jp

#### 【授業の概要・到達目標】

医療科学では、正常なからだの構造・機能の理解が必須となる。本科目は、からだの構造と機能を生命活動との繋がりの中で修得することをねらいとする。からだの構造と機能は有機的に関連し不可分であることから、本科目及び解剖学実習は、人間の生命活動に関する知識体系を学ぶ科目として位置づけ、本科目では人間の生命活動に関する知識体系の総論として、ホメオスタシス・細胞・組織・外皮系・心血管系・血液・免疫系の詳細、感覚器系・神経系・内分泌系の概要について学修する。本科目の受講を通して、生命の尊厳についての考えを深めるとともに、医療科学を学問的に探究していくための礎を築いていくこともねらいとしている。

具体的な到達目標	ディプロマポリシーとの対応					
	1	2	3	4	5	6
1. ホメオスタシスを構成する重要な要素について説明できる	○			○		○
2. 細胞の代謝活動について、細胞の構造と機能・細胞膜での物質の移動・ホメオスタシスとの関連で説明できる	○			○		○
3. からだの内と外とを隔てる皮膚の構造と機能を説明できる	○			○		○
4. 心臓・血液・血管の構造と機能および中枢神経と連動した心血管系のシステムについて説明できる	○			○		○
5. 外界やからだの内部からの膨大な情報が、中枢で分析処理され、必要な場所に指令が発せられることで生命・意思・行動がコントロールされている仕組みの概要について説明できる	○			○		○

#### 【授業の内容】

1	生命活動とホメオスタシス(人体発生の概要)
2	ホメオスタシスの重要な要素：体液の分類・量・分布、移動
3	ホメオスタシスの重要な要素：電解質組成、血漿 pH、動脈圧酸素分圧
4	ホメオスタシスの重要な要素：浸透圧、血糖値、体温、フィードバックシステム
5	構造からみた人体：人体の階層性、体表面から見た人体
6	細胞の構造(性質と特徴)
7	細胞の機能：ATP 産生、タンパク質合成
8	組織：上皮組織、筋組織、結合組織、神経組織
9	外皮系の構造と機能 (含：非特異的防御機構)
10	血液の循環とその調節：心臓の構造と機能
11	血液の循環とその調節：血管系とリンパ系
12	血液の循環とその調節：血液
13	血液の循環とその調節：心拍出量と規定因子
14	血液の循環とその調節：循環の調節 (神経性調節、液性調節)
15	感覚器系・神経系・内分泌系の概要

#### 【アクティブラーニングの内容・その他の工夫】

A：知識の定着・確認	○	日々の課題学修、単元毎の小テスト、ポートフォリオ作成	LMS、動画 *Moodle を活用
B：意見の表現・交換	○	発問、バズセッション、学修ルーブリックによるピアレビュー	
C：応用志向	○	Medical Focus を用いた知識の医療への応用、課題レポート	
D：知識の活用・創造	○	ケーススタディを用いた調べ学修	

#### 【時間外学修の内容と時間の目安】

準備学修	配布授業資料・教科書の確認・動画視聴 (毎回 1h:計 15h)、日々の課題の調べ学修 (毎回 0.5h :計 7.5h)
事後学修	授業内容を整理しポートフォリオとしてまとめる (毎回 1h:計 15h)、単元ごと的小テストの見直し (計 5h)

**【教科書】**

- ①「人体の構造と機能 [1] 解剖生理学 第11版」(2022) 坂井建雄、岡田隆夫、宇賀貴紀 (著)、医学書院  
 ②「カラー人体解剖学—構造と機能：ミクロからマクロまで」(2012)、Martini,F. et al. (著)、井上貴央 (監訳)、西村書店

**【参考書】**

- ①清村紀子他編 (2014)：機能障害からみたからだのメカニズム、医学書院  
 \* 授業展開が網羅されている  
 ②その他は開講時に提示

**【成績評価方法及び評価の割合】**

評価方法	割合	到達目標 1	到達目標 2	到達目標 3	到達目標 4	到達目標 5
学期末試験	80%	○	○	○	○	○
課題レポート	20%	○	○	○	○	○

**【注意事項】**

Moodle に一括配信した講義資料・教科書を用いて必ず予習し、主体的・積極的に授業に臨むことを期待する。また、解剖学と解剖学実習は連動して展開するので、人体解剖見学実習には必ず参加すること。

**【備考】**

教員の実務経験の有無	○	
教員の実務経験	清村 (救急・重症集中ケア領域での看護師としての臨床経験)	
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無		
教員以外の指導に関わる実務経験者		
実務経験をいかした教育内容	臨床現場で活かせるヒトのからだの構造と機能に関する知識を具体的に解説する。	
授業形態	対面授業	